

2020年度学習支援計画書(シラバス)

科目名			担当講師		
ドレーピング 前期			齋木 佐智恵		
授業科目区分	授業形態	学科名	学年	時間数(前期)	
選択	実技	ファッションクリエイト科	2・3	90	時間
担当講師の経歴又は実務経験					
服飾専門学校を卒業後、企業パタンナーを経験。					
授業概要					
身頃原型・ブラウス・アレンジを加えたブラウスやワンピースなどのドレーピング。					
学習到達目標					
地の目の理解、ピン打ちなどの基本的な技術を習得する。身頃原型・ブラウスのドレーピングを習得する。シルエットや量感などのバランス感覚をつかむ。					
テキスト及び教材					
文化ファッション大系アパレル生産講座など					
授業内容					
回	テーマ	内 容			
1	ドレーピングの準備	用具確認、テープ貼り			
2	立体の観察	衣服造形のステップとして、静物(石など)をドレーピング			
3	身頃原型のドレーピング	地直し説明、シーチング準備～提出			
4	胸ぐせダーツの理解	胸ぐせダーツの理解			
5	ブラウスのドレーピング	前後身頃ドレーピング			
6	2年目 テーラードジャケットのドレーピング	衿付け			
7	グ	袖製図・袖付け・チェック・提出			
8	衿のドレーピング	シーチング準備			
9	衿のドレーピング	台衿付きシャツカラー・フラットカラー・スタンドカラー			
10	アンダーバスト切替ブラウス	シーチング準備、ガイドラン入れ			
11	2年目 ラグランスリーブコート	前後身頃・切替部分・チェック・提出			
12	ワンピースのドレーピング	シーチング準備、ガイドライン入れ			
13	2年目 自由作品	前後身頃・衿付け・袖付け・マーキング			
14	自由作品	トレース・チェック・提出			
成績評価の方法及び基準					
理解度、技術力、授業態度、出席状況など総合的に評価する。					
評価	成績評価の到達度				
A	優れている	理解、技術、表現にすぐれている			
B	普通	一定の理解、技術があり、表現ができる			
C	やや劣る	ある程度の理解、技術があり、表現ができる			
D	劣る	理解、技術、表現がやや不足している			
E	不合格	理解、技術、表現が不足している			